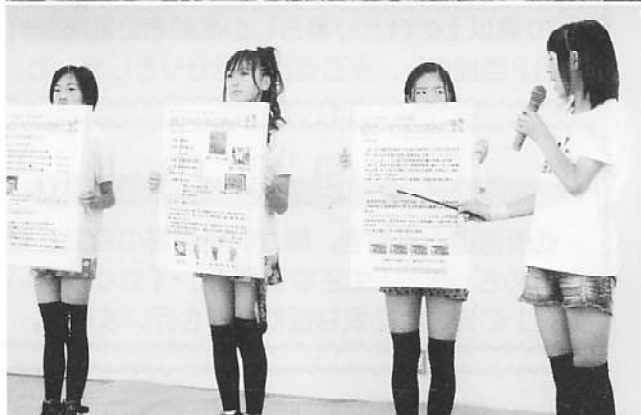


多古町社協だより

平成24年(2012)

第90号

発行 平成24年8月1日



『わあーか ちいーと』 いきいき健康サロン多古が
あじさい祭りの城下町会場に (関連記事5ページ)

主な
内容

2～3 ページ 平成23年度の決算・事業報告
4～5 ページ カメラルポ
(老人クラブ・地区社協 他)
6 ページ 寄付・心配ごと相談など

編集・発行
社会福祉法人
多古町社会福祉協議会
多古町多古777番地1
電話 76-5940

「ゆたかな自然と文化と歴史に育まれる町」

平成23年度 事業報告 (概要)

多古町社会福祉協議会は、地域の皆さまとっしょに、安心して暮らせるまちづくりのために活動している団体です。さまざまなサービスの充実とともに、今後ともさらなる発展をめざしていききたいと考えています。

※事業内容、決算の詳細はホームページで更新していきます。URL : www.takoshakyo.jp

居宅介護支援事業

要介護高齢者の総合的な相談やケアプラン等を作成し、住み慣れた地域で安心して快適な居宅において自立した日常生活が送れるよう、利用者の希望に沿った支援に努めました。

訪問介護事業

介護保険の認定者でサービスの利用希望者に、トイレ利用のための介助やオムツ交換、入浴介助をはじめ、買い物、掃除、洗濯など、安全を確保したうえで常に介助できる状態で見守りを行いました。

日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や障がい者の方で判断能力が十分でない方々を対象に、福祉サービスの利用に関わる相談・援助をはじめ、日常的な金銭管理のお手伝いなど自立生活の支援をしました。

外出支援サービス(高齢者・障害者)

車いす、ストレッチャー対応の車両で要介護認定を受けた方や、重度の身体障害者の方などに外出支援サービスを行いました。

共同募金配分金事業

赤い羽根共同募金運動に積極的に協力しました。集められた募金は千葉県共同募金会へ一旦集約され、民間福祉施設、団体等に配分され地域福祉の向上に役立てられました。

多古町社会福祉大会

大勢の町民・福祉関係者の皆さまに参加していただき、共に助け合い、生きがいとやすらぎのあるまちを築いていくことがアピールされました。

相談事業

広く住民の皆さまの日常生活上のあらゆる相談に応じ適切な助言、援助を行って地域福祉の増進につとめました。

食事サービス事業

保健推進員が健康に考慮した食事を、安否確認を兼ね、年10回提供しました。

ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業

70歳以上のひとり暮らしの高齢者に乳酸飲料を月2回提供し、安否確認、見守りを行いました。

貸付事業

低所得者、高齢者、障がい者世帯の自立と更生をめざして、「生活福祉資金」・「たすけあい資金」の貸付と必要な援助指導を行いました。

日常生活用具貸付事業

一時的車いす等の介護用品が必要になった方に無料で(ギャッチベッドのみ有料)でお貸しました。

障害福祉サービス事業

障害者自立支援法に基づく認定をうけて、サービスの利用を希望される方にヘルパーを派遣しました。

平成23年度決算報告

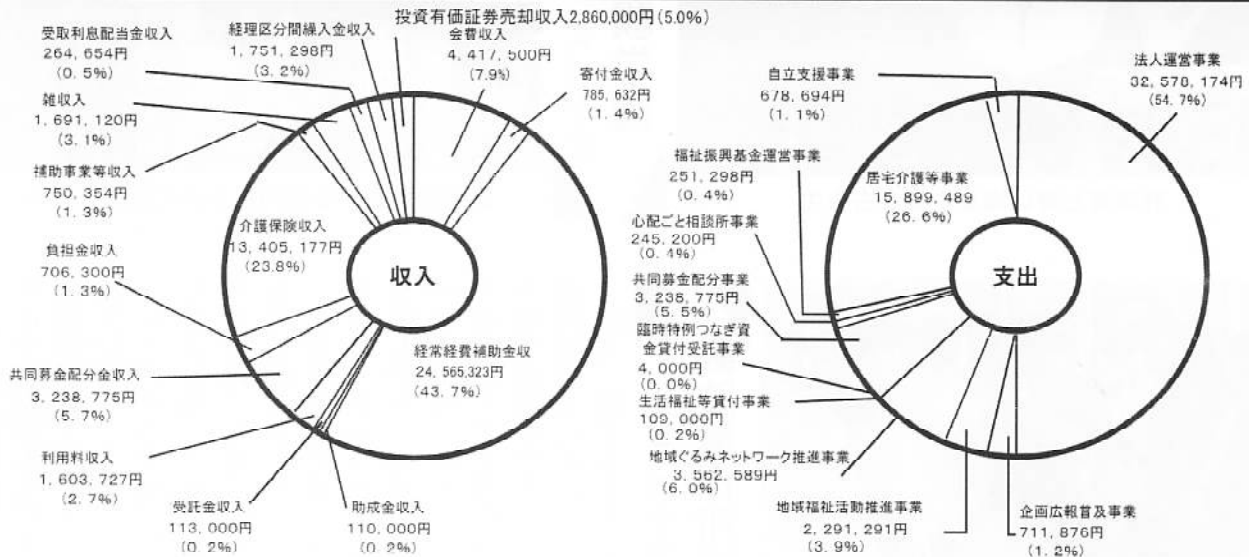
共に助け合い、生きがいとやすらぎのあるまちの実現に向けて

第2回理事会・評議員会一般会計など 決算を承認

5月16日社会福祉協議会の理事会・評議員会が開かれ、平成23年度の一般会計ほかの決算を認定。

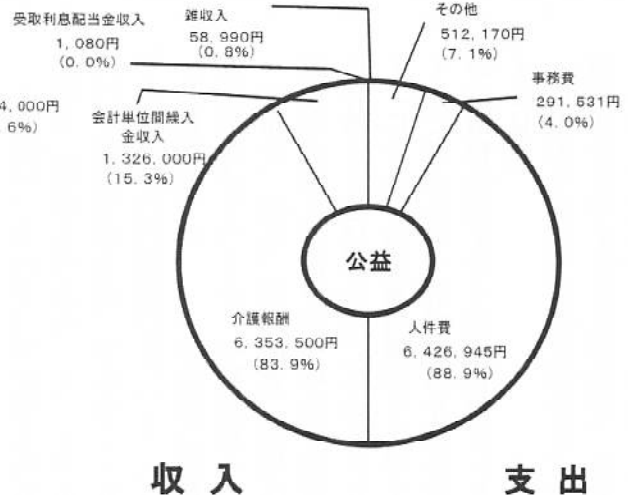
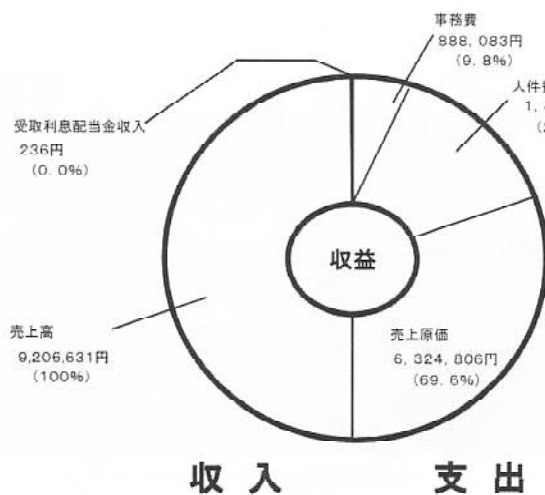
一般会計

59,570,386円



収益事業特別会計 9,086,889円

公益事業特別会計 7,230,646円



**カメラ
ふくし
ポ**

地区の出来事やボランティア活動を
紹介するコーナーです。みなさんの情
報をお待ちしています。



**ナイス・ショット
軽スポーツ大会**

6月14日、町老人クラブ連合会主
催「平成24年度第1回軽スポーツ大
会」が、西古内グラウンドで開催さ
れました。

競技はグラウンドゴルフ、ゲート
ボールの2種目で争われました。

グラウンドゴルフの
部の成績上位者36名は
この後開かれる香取地
区スポーツ大会に町代
表として参加します。
結果は次の通りです。

- (敬称略)
- グラウンドゴルフ部
優勝 畔蒜 栄 (十倉三)
- 準優勝 鈴木義雄 (牛尾)
- 3位 佐藤 寛 (梁井)
- ゲートボールの部
優勝 津宮Aチーム
準優勝 津富浦チーム
3位 府 間チーム



利用者と買い物をする多古中生

職場体験学習

多古中生徒ホームヘルパーに



選手宣誓をする越川京さんと渡辺弘さん



日本赤十字社の歩みについて説明を受ける

義肢製作所を視察

日本赤十字社

今年も、6月6日～8日の3日間、
多古中学校2年生の女子2名が、職
場体験学習でホームヘルパーに挑戦
しました。

ヘルパーの指導のもと、利用者さ
ん宅を訪問。きちんと挨拶の後、部
屋の掃除、台所に入り料理の手伝い
などに励みました。

なかでも買い物同行では、利用
者さんともすつかりうちとけ、仲良
く楽しそうに食材を選ぶ様子も。

『学校では、味わうことの出来ない
利用者さんとの係わりのなかで貴重
な福祉体験ができ、今後の生活や人
間関係などに生かしたい。』と感想
を語り、終了しました。

6月13日、多古第三地区社会福祉
協議会(加瀬恵啓会長)が、千葉市
内の千葉県警察本部、日本赤十字社
千葉県支部の視察研修を行いました。

県警本部では、一〇番緊急通報
電話を受けてパトカーや警察官への
一斉指令、追跡、緊急配備、現場へ
急行など犯人逮捕や事件解決に迅速
に対処する通信司令室。巨大スクリ
ーンには県下の交通情報がリアルタ
イムで表示され、県内の信号機の制
御や情報提供を行う交通管制センタ
ーを見学。

日本赤十字社千葉県支部では、会
館内部の案内を受け救護法や、災害
への備え、屋外では昨年の大震災で



千葉県警察本部で白バイを囲み

も活躍した災害救護用車両を見学。また義肢製作所では義肢についての説明と制作過程を見学。

最後に一階のギャラリィで赤十字社の生い立ちとこれまでの歩みを学び、充実した一日となりました。

あじさい祭り城下町会場
百縁まつりの会場に！

いきいき健康サロン多古『わあーかちいーと』

6月24日、開所間もないいきいき健康サロン多古『わあーかちいーと』で、あじさい祭り城下町会場百縁まつりが行われました。

青山祐太歌謡ショーに始まり秋ちあき歌謡ショー、匠瑛アイドルユニ



サロンは、百縁まつりの総合案内所と会場に



秋ちあき歌謡ショー

ットS☆cuteライブ、サキソフオン演奏やマジックショー、三味線と太鼓の演奏、よさこいなどが次々に繰り広げられて盛り上がり、「多古米振舞行列」到着後には多古米が配布されるなど館内は終日大勢の人でにぎわいました。

4月2日にオープンしたサロン。開館時間は午前9時から夕方6時、休館日は毎週水曜日と年末年始です。仲町バス停そばにあり、子どもからお年寄りまで町民誰もが気軽に立ち寄り、楽しい時間を過ごすことができます。趣味の芸術・作品の展示発表の場など幅広い活用が考えられこの後、予防介護教室も計画されているいきいき健康サロンをご利用してみたいかがでしょうか。



サロン内で炊きたてご飯を無料配布

わらじ作り、あじさい祭りにいろいろと
老人クラブ女性委員会



みごとな完成品

6月12日老人クラブ女性委員会(林ふみ子委員長)では、会員8名がわらじ作りを行いました。

会員それぞれが持ち寄った着物や浴衣を長くひも状に裁断、作業しやすい大きさにアイロンをかけビニールのひもに巻き付けていねいに編み上げると色とりどりのわらじが完成。

わらじは町を通じて実行委員会に寄贈され、6月24日のあじさい祭り「多古米振舞行列」で使用されます。祭りでは、武士や町民ふんする大勢の町民の足元を華やかに飾りました。



なごやかな雰囲気の中での作業



あじさい祭り「多古米振舞行列」(関連記事は5ページ)

善意のご寄付
ありがとうございます

『福祉活動に役立ててください』
と、次の方々から寄付金をいただきました。

ありがとうございます。

4月1日～6月30日 (敬称略)

・佐藤 昭 14,600円

・匿名 2,000円

・日蓮宗千葉東部宗務所

宗務所長 富永観瑞

100,000円

・社協役員・非常勤者有志

多古町心配ごと相談所

- 担当相談員が無料で相談を行っています。
- 電話(70-6071)での相談も行っています。

お気軽にどうぞ

とき：毎週水曜日
午後1:30から3:30
ところ：多古町社会福祉協議会



ご協力をお願いいたします。

共同募金会を通じて被災された方々

に配分されます。

皆さんから寄せられた義援金は、

ています。

「東日本大震災義援金」を受付し

・青山祐太後援会 22,462円

・多古町シルバー人材センター 23,130円

・道の駅 多古 17,084円

『東日本大震災義援金』

・行方昭治 2,000円

・東京国際空港ゴルフ倶楽部 6,000円

日常生活を送る中でお困りはありませんか？
私たちが解決します。

日常生活自立支援事業

在宅の日常生活の中で、障がいのある方(知的障害、精神障害、身体障害)、十分な判断ができない、体の自由がきかない方を対象に、安心して生活できるよう日常的な金銭管理についての支援を行う有料の福祉サービスです。

①福祉サービス利用援助

福祉サービスの情報提供、福祉サービスを円滑に利用するための援助。

②財産管理サービス

毎日の暮らしに必要なお金の出し入れや、公共料金等の支払いの援助。

③財産保全サービス

預金通帳や、印鑑など大切な書類を預かります。

(※財産保全サービスのみの利用は行いません)

サービス利用のご相談は、

TEL(76)5940までご連絡下さい。